

今、知るべきときが来た。  
いきものを友に、自然を師に学び、朝鮮の山々の緑化に半生を捧げた日本人  
・浅川巧生誕120周年記念映画

# 映画『道～白磁の人～』

文部科学省選定  
林野庁推薦

## 東北復興支援『映画のチカラで、森を元気に。』キャンペーン 特別試写会・記者発表・トークショーのご案内

朝鮮の山と人と民芸を愛し、朝鮮の土となった日本人・浅川巧のヒューマンストーリーを描く映画『道～白磁の人～』（文部科学省選定・林野庁推薦）が、6月9日から全国ロードショー公開されます。

本映画の公開を記念して、東日本大震災の大津波で失われた1,000haを越える海岸林と、東北地方の豊かな森の恵みを活かす知恵や技、風土の再生・復興に貢献するため、『フォレスト・サポーターズ』とのコラボレーションで、東北復興支援『映画のチカラで、森を元気に。』キャンペーン（林野庁後援）をスタートします。

そこで、森林・林業関係団体や森づくりや木づかい等に取り組む企業・団体等幅広い関係者の皆さまに本映画をご覧頂き、浅川巧の生きざまにふれて頂きたく、「特別試写会」及び「記者発表・トークショー」を開催致しますので、是非多くの皆さまにご覧頂きますよう、お願い致します。（本試写会への参加を通して、本キャンペーンの広報協力や連携等をご検討頂けると幸いです。）

### ◆記者発表・試写会 概要

【日程】 2012年6月5日（火）

【場所】 三会堂ビル「石垣記念ホール」  
（港区赤坂 1-9-13）

地下鉄「溜池山王」「国会議事堂」  
「虎ノ門」各駅下車、徒歩5分

【内容】 13:00～ 受付開始  
13:30～15:45 キャンペーン説明会  
・特別試写会  
16:00～16:45 記者発表等

- 林野庁推薦書 贈呈式
- 被災地からのメッセージ
- キャンペーン記者発表・トークショー

【ゲスト】 吉沢 悠（浅川 巧役）  
林野庁代表者  
高田松原を守る会代表者

【参加費】 無料

【定員】 180名（定員になり次第、締め切ります）

【申込】 裏面の様式で事前にお申込下さい

【キャスト】 吉沢悠 ベ・スピン 酒井若菜 石垣佑磨  
塩谷瞬 黒川智花 近野成美 チョン・ダヌ チョン・ス  
ジ/市川亀治郎/堀部圭亮 田中要次 大杉漣 手塚理美  
監督:高橋伴明 原作:江宮隆之「白磁の人」  
河出文庫刊 配給:ティ・ジョイ 製作:小説「白磁の人」映画製作委員会/「道～白磁の人～」フィルムパートナーズ (C)2012 「道～白磁の人」フィルムパートナーズ



### 【映画の概要(キャンペーン誕生の背景)】

- 1891(明治24)年山梨県に生まれた浅川巧は、1914年から朝鮮総督府の林業試験場に勤務し、外来樹種ではなく地域性樹種による緑化を目指し、朝鮮五葉松の種子の人工発芽を成功させ、荒廃した朝鮮の山々の緑化に貢献するとともに、「木を植える」ことを通して、人と人の心をつなぎました。
- また、近代化により古き良き地域の文化の衰退が進む中で、名もなき職人の手仕事による膳といった家族団欒の中心にある生活用品の美しさを世に広め、民藝運動の祖・柳宗悦に多大な影響を与えました。
- 2011年、東日本大震災が起こり、人と自然との共生の在り方への問いに世界が大きく揺れました。その時代に誕生したこの映画は、分け隔てなく人と付き合い、自然を師に学び、木を植え続けた浅川巧の生き方を、時代や国境を越えて私たちに伝えてくれるものです。

6月9日、新宿バルト9、有楽町スバル座、他全国ロードショー！！

特別試写会・記者発表・トークショー・事務局（ヨアケ／担当：山本・本谷・高松・庄司）行

FAX:03-6804-5049

## 映画『道～白磁の人～』

## 東北復興支援『映画のチカラで、森を元気に。』キャンペーン

【1】特別試写会(13:30～15:45) 【2】記者発表・トークショー(16:00～16:45)

## 参加申込書

団体名	参加行事	
	【1】 特別試写会	【2】 記者発表等
部署名 ・役職		
御芳名		
御同伴者名		
御同伴者名		
御連絡先	TEL _____ FAX _____ E-mail _____	
備考	(ご意見・ご要望等ございましたら、何なり申し付け下さい。)	

※ 会場の都合上、参加を希望される方は、本申込書により事前にお申込下さい。

【お問合せ先】ヨアケ 03-6804-5048 山本 080-3003-2345 本谷 090-2739-5209

## 【本キャンペーンにご参加・ご協力いただける団体を募集しています！】

～ご協力頂ける場合は、試写会会場で配布するアンケートでご連絡下さい～

## ○本キャンペーンの広報面でのご協力

(協力例) ①ポスター掲出、②チラシ配布、③WEB サイトで紹介、④広報誌で紹介、⑤メルマガで紹介、⑥インターネットで紹介、⑦その他

## ○本キャンペーンとの連携・協働

(協力例) ⑧チャリティ木のうちわ購入・販売、⑨チャリティピンバッジ等購入、⑩自主上映・イベントの開催、⑪現地ツアー開催（山梨・韓国）、⑫東北復興支援（海岸林再生支援、木工芸品活用）、⑬その他